

平成29年度 部長マニフェスト 会計管理者

部の概要			
所属課と人員 (H29.7.1現在)	会計課	9人	

部の運営方針
 会計管理者は、執行機関に対して職務上独立した機能を有しています。これらの事務を担当する会計課は、主に、公金の収納及び支出に関し、審査・支払などの事務を担当しています。この収納や支出に関し、法律や条例などに基づき適正な予算執行が行われているか、適正な事務処理が行われているかについて審査し公正・公平な事務を行うとともに、公金の適正管理の確保に努めます。また、正確な決算を調整します。

平成29年度の重点項目				
	項目	具体的内容	達成状況(年度末評価)	達成度
1	適正な審査業務の実施	支出負担行為に基づいた支出命令の内容が、法令等を遵守し正確になされているかの審査を迅速に行い、期限内に確実に債権者へ支払います。また、支出負担行為から支出命令までの流れに関する制度の重要性を全職員が共有できるよう周知・説明を行ってまいります。目標説明会参加者50名。	債権者への支払い遅延は、ありませんでした。また、正規職員、嘱託員を対象に説明会を7回開催し91名が参加しました。	A
2	基金の安全かつ有効的な運用管理	基金の運用については、政策経営部と連携し、基金の元金を確実に確保し、安全性の確保を最優先に管理及び運用を行います。	安全に運用しましたが、日銀によるマイナス金利政策による低金利で、運用益は伸びませんでした。	C
3	適正な収納業務の実施	収納業務において、財務会計当初入力時の収入科目誤り件数を0にします。	科目誤り件数は0件でした。(28年度4件)	A
4				
5				

【達成度】 A...100% B...80%以上100%未満 C...50%以上80%未満 D25%以上50%未満 E25%未満